

貝塚市水道事業コンビニエンスストア等収納代行業務仕様書

この仕様書は、水道料金等及び下水道使用料（以下、「水道料金等」という。）のコンビニエンスストア及び MMK 設置店（以下、「コンビニ等」という。）での収納業務を委託するにあたり、必要な事項を定めるものとする。

1 用語の意義

(1) 収納代行業者

貝塚市水道事業と本業務を契約した相手方をいう。

(2) 各本部

収納代行業者と契約している各コンビニ等の本部をいう。

(3) 収納取扱店

収納代行業者と契約しているコンビニ等の各店舗をいう。

(4) 納付用紙（以下、「納入通知書」という。）

貝塚市水道事業が発行する水道料金等を収納するために使用する用紙で、収納用のバーコードが付されているものをいう。

納入通知書の種類は、納入済通知書、納入書、納入通知書兼領収証書からなる3連式のものの。

(5) 収納金

納入通知書に基づいて、コンビニ等において収納した水道料金等のことをいう。

(6) 収納情報

コンビニ等により収納された収納金に係る情報をいう。

(7) 速報データ

コンビニ等より各本部に送付された収納情報を、1日単位で取りまとめたものをいう。

(8) 確報データ

速報データのうち、納入済通知書との照合により確定したものをいう。

(9) 速報取消データ

速報データを取り消すために送付されるデータをいう。

2 委託する業務の概要

(1) 水道料金等のコンビニ等による収納業務

ア コンビニ等にて貝塚市水道事業の発行する納入通知書に基づく水道料金等を収納すること。

イ 収納した納入通知書の納入書及び納入済通知書を各本部にて保管すること。

ウ 収納情報を貝塚市水道事業へ送付すること。

エ 収納金を取りまとめ、貝塚市水道事業の指定する金融機関の口座に払い込むこと。

(2) その他コンビニ等収納業務に係る当事者間の折衝及び調整等の業務

ア 各本部、コンビニ等と折衝及び調整すること。

イ 貝塚市水道事業の指定する本業務に係る業者と調整すること。

3 履行期間

令和8年10月1日から令和11年9月30日まで。

なお、令和8年10月1日から確実に業務を履行するために必要な準備を、業務履行開始前までに完了すること。

4 取扱想定件数

別紙内訳書のとおり。

5 準備業務

収納代行業者は、下記準備業務を行うこと。準備業務のために必要な一切の費用は、「従量料金の一部」として計上すること。なお、収納代行業者から下記準備業務を省略できる旨の申し出があり、貝塚市水道事業が下記準備業務を不要と認めた場合はその限りではない。

(1) バーコード読み取りテスト

貝塚市水道事業からバーコードを印字したサンプル納入通知書を必要部数引き渡すので、提携先のコンビニ等にて読取が可能であることのテストを行うこと。なお、今後については、今回一度テストを行った業務でも用紙の印刷業者または貝塚市水道事業のシステムや納入における制度等が変更となった場合には、貝塚市水道事業からテスト依頼を行う場合もあるので、その際には無償で対応すること。

(2) 収納データ連携テスト

貝塚市上下水道料金調定収納システムへの収納データ連携テストを行うこと。この連携テストには収納データが受信可能かどうかの通信回線のテストも含まれるものとする。なお、貝塚市上下水道料金調定収納システム(システムが変更になった場合も含めて)にあわせて、収納データのファイル形式等の変更が必要な場合は、収納代行業者にて無償で改修を行うこと。

(3) その他

その他業務履行における貝塚市水道事業の受信端末に係る調整や貝塚市職員への操作方法の指導等必要な作業を行うこと。

6 データ伝送

収納データの伝送については、次のとおりとする。

(1) インターネット回線を用いたパソコン(OSはWindows 11Pro(64bit))を使用する。これに対応できる伝送方式を採用していること。

(2) 貝塚市水道事業では仮想ブラウザ(アプリケーションSKY DIV)で大阪SCを經由してインターネットに接続しており、これに対応が可能なこと。

また、将来別のOS及びインターネットでの接続となった場合にも無償で対応すること。なお、別に総合行政ネットワーク(LGWAN)回線を費用が不要で使用できる場合は同ネットワーク経由での対応も可とする。

7 データ伝送用機器の費用

データ伝送に使用する機器、及び通信回線に係る費用については、貝塚市水道事業に設置する

ものについては貝塚市水道事業の負担とし、収納代行業者に設置するものについては、収納代行業者が負担するものとする。

8 収納代行業務に係る事務手数料等

(1) 貝塚市水道事業が支出する経費の範囲は次のとおりとする。

ア 従量料金（収納(確報データに基づく)1件あたりの手数料に件数を乗じたもの。）

イ 上記、アに係る消費税等(消費税及び地方消費税相当額)

ただし、1円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。

貝塚市水道事業が支出する経費は上記のア・イのみとする。収納代行業務に必要な収納金振込手数料及び収納金データ等の授受に係るインターネットWEB手数料、準備費用等、全ての必要な経費は上記の従量料金に含めて積算すること。

(2) 支払方法

ア 収納代行業者は従量料金及び消費税等(消費税及び地方消費税相当額)について、毎月月末締めでの実際に発生した件数に基づき、請求することとする。貝塚市水道事業は請求書を受領した日の属する月の翌月末までに支払うこととする。

イ 収納代行業者は、手数料請求書に当該取扱収納データにおける収納金の内訳を示した収納金内訳書を添付して提出する。

ウ 手数料は、当月中に正常に配信完了した確報データ件数を対象とする。

9 水道料金等のコンビニ等による収納業務の内容

(1) 対象のコンビニ等

以下のコンビニ等に関して、収納金及び収納情報の取扱いができることを原則とする。なお、コンビニ等の名称変更及び統合等があった場合は、令和8年4月1日時点での下記取扱店を包含すること。

コンビニ等

セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストア、ヤマザキスペシャルパートナーショップ、ニューヤマザキデイリーストア、ミニストップ、ポプラ、生活彩家、くらしハウス、スリーエイト、セイコーマート、ハマナスクラブ、MMK 設置店（公共料金収納代行取扱店に限る。）

上記以外のコンビニ等においても、可能な限り収納金および収納情報の取扱いを行うこと。コンビニ等の廃止や改名等も含め報告すること。

(2) 収納取扱店における業務

ア 来店者が持参する納入通知書に付されたバーコードの情報をバーコードスキャナで読み取り、その情報に基づき収納する。

イ 収納情報を各本部に送付する。

ウ 納入書を保管し、納入済通知書を各本部に送付する。

(3) 各本部における業務

ア 収納情報を1日単位で取りまとめ、速報データとして原則翌日に収納代行業者に送付する。

- イ 収納代行業者に送付した速報データと、収納取扱店から送付された納入済通知書とを照合する。
- ウ 前項の照合結果に基づき、確報データ及び速報取消データを作成し、原則収納日から5日以内に収納代行業者に送付する。
- エ 確報データに係る収納金を、確報データを送付した日の翌々日までに収納代行業者の指定する金融機関口座に払い込む。
- オ 収納取扱店から送付された納入済通知書を保管する。

(4) 収納代行業者における業務

- ア 各データの送付、収納金の払込み等の日程の予定表を貝塚市水道事業に提出する。遅くとも前月末日までに、翌月1か月間の各データの送付、及び収納金の払込み等の日程を決定し、日程表を貝塚市水道事業に提出する。
- イ アで提出した日程（予定）に変更が生じた場合は速やかに貝塚市水道事業と調整する。
- ウ 各本部から送付された速報データを取りまとめ、契約ごとに貝塚市水道事業あてのデータを作成し、原則収納日の翌日14時までに送付する。
- エ 各本部から送付された確報データと、払い込まれた収納金の金額とを照合する
- オ 前項の照合結果を一致させた上で取りまとめ、契約ごとに貝塚市水道事業あての確報データを作成し、各本部から送付された日から原則5日以内に送付する。
- カ 確定した収納金を、確報データの送付日から原則4日以内に貝塚市水道事業が指定する金融機関の口座に払い込む。
- キ 払込日の前日までに、払い込む水道料金等の件数・金額を契約ごとに貝塚市水道事業に通知する。

10 バーコードの仕様

納入通知書に表示するバーコードは、財団法人流通システム開発センター発行の「GS1-128による標準料金代理収納ガイドライン」準拠の仕様を用いるものとする。バーコード情報のレイアウトは別紙1のとおりとする。

11 速報・確報等の各データの送付

(1) データレイアウトについて

速報データ・確報データのレイアウトについては別紙2を参照のこと。

(2) 送付方法について

収納取扱店と各本部、また各本部と収納代行業者の間のデータの送受については、発信者番号の確認などの情報漏洩への対策がとられていること。

12 収納金の取扱い

(1) 払込みについて

- ア 収納代行業者は、予定日に収納金を貝塚市水道事業が指定する金融機関の口座に払い込むこと。
- イ 収納金の払込み回数は原則月に5回以上とする。ただし、年末年始やその他の特別な事情が認められる場合はこの限りでない。

ウ 収納金と確報データとが一致しない事態が発生した場合には、確報データを正しいものとして優先する。収納代行業者は直ちに原因を調査し、貝塚市水道事業に結果を報告する。

(2) 保全について

ア 収納代行業者は収納金を自社の資金とは分別して経理を行うものとし、当該収納金及びこれに付随する金銭のみを取り扱う金融機関の決済用口座にて確実に保全するものとする。

ただし、収納代行業者が収納金を確実に保全できる策を別に講じていると貝塚市水道事業が認める場合はこの限りでない。

イ 収納代行業者は、契約する各本部の経営状況を把握し、必要に応じて契約の解除等の手段をもって、収納金が回収できない事態を防ぐよう努めるものとする。

ウ 収納代行業者は、各本部が経営破綻した場合、コンビニ収納代行の預かり金として保全された分について、収納情報を基に自社取扱い分であると主張するとともに迅速な回収に努めること。

エ 収納代行業者は、各本部から確報データに係る収納金の払い込みがない、または金額に相違がある場合には、速やかに貝塚市水道事業に報告し対応を協議すること。

13 書類等の保管

(1) 収納代行業者は、不慮の事故に備えて、確報データを原則3か月以上保管すること。

(2) 収納取扱店は、納入書を基本的に領収日ごとに整理し、原則3か月以上適切に保管すること。

(3) 各本部へ送付された納入済通知書は、基本的に領収日ごとに整理し、原則5年間以上適切に保管すること。

(4) 保管期間が経過した書類やデータは、裁断・溶解・焼却等の方法により、第三者が復元できないように処分すること。

(5) 収納代行業者、各本部及びコンビニ等が本業務を遂行する上で必要となる事由以外に書類をデータ化して保管することは認めない。

14 検査

(1) 貝塚市水道事業は、本業務に関する収納代行業者、各本部の帳票、書類その他の物件について、必要に応じて立ち入り検査を要求できるものとする。

(2) 収納代行業者は、貝塚市水道事業から検査の要求があった場合、その日程等を折衝、調整すること。

(3) 貝塚市水道事業は、検査の結果、必要があると認めるときは、収納事務の履行に立ち会い、履行状況について検査し、収納代行業者、各本部に報告を求めることができるものとする。

この場合において、貝塚市水道事業は収納代行業者、各本部の収納事務の履行が不相当と認めるときは、これらの者に是正を求めることができるものとする。

15 事故の対応

(1) 収納代行業者は、事故の発生に際して、相当の知識をもった者が迅速に対応できる体制を備えること。

(2) 収納代行業者は、事故の発生時には直ちに貝塚市水道事業に報告し、対応について協議すること。

(3) 収納代行業者は、契約する各本部に対して、事故の発生時には直ちに収納代行業者の担当者へ報告するよう周知しなければならない。

16 損害賠償

収納事務の履行にあたり貝塚市水道事業又は納入者などに損害が生じた場合、収納代行業者の責に帰すべき事由によるものは、収納代行業者がその損害賠償責任を負うものとする。

17 個人情報の保護・秘密の保持

(1) 本業務の履行に当たっては、個人情報保護法等関係法令の各条項を遵守し、適切に処理するものとする。

(2) 収納代行業者、各本部及びコンビニ等は、本業務において知り得た貝塚市水道事業の機密に関する事項及び収納情報等の納入者のプライバシーに関する事項について、契約期間中のみならず、準備期間中、契約終了後においても、本業務の履行にあたり必要な場合を除いて、第三者に漏らしてはならない。

また、不正利用等を防止し、個人の権利利益の侵害を防止しなければならない。

(3) 収納代行業者、各本部及びコンビニ等は、この規定に違反したときは、貝塚市水道事業より直ちにその事実及び経過について公表されても一切の異議申し立てをせず、かつ、第三者に損害を与えたときはその損害に対する一切の責任を負わなければならない。

18 その他

本仕様書の解釈について疑義が生じたとき、若しくは仕様書に定めのない事項については、別途貝塚市水道事業と協議のうえ定めるものとする。

【別紙1】 バーコード仕様

項目	桁	内容	
識別子	2	「91」	固定値
メーカーコード	6	「959909」	固定値
企業識別コード	5	「40214」	固定値
自由欄			
発行モード	1	「0」	通常
		「1」	分納
		「2」	合算（親）
		「3」	合算（子）
納付管理番号	8	納付管理番号	
水栓番号	7	水栓番号	
再発行区分	1	「9」	固定値
支払期限日	6	YYMMDD	西暦下2桁+月日
印紙フラグ	1	「0」	固定値
支払い金額	6	請求額	
全体チェックデジット	1	0～9	チェックデジットモジュール10

※前ゼロ埋め

【別紙2】

コンビニ収納ファイルの定義

No.	項目名	必須	属性	位置	初期値	編集内容	編集方法	備考
1	【ヘッダーレコード】							
2	ヘッダーレコード項目	○	X(100) or X(120)	1		【別紙2①～④】にて定義された値に従い、ヘッダーレコード項目を取得する		
3								
4	【データレコード】							
5	データレコード項目	○	X(100) or X(120)	1		【別紙2①～④】にて定義された値に従い、データレコード項目を取得する		
6								
7	【トレーラレコード】							
8	トレーラレコード項目	○	X(100) or X(120)	1		【別紙2①～④】にて定義された値に従い、トレーラレコード項目を取得する		
9								
10	【エンドレコード】							
11	エンドレコード項目	○	X(100) or X(120)	1		【別紙2①～④】マスタにて定義された値に従い、エンドレコード項目を取得する		
12								
13								
14								

※ レコード区分の定義

1:ヘッダーレコード 2:データレコード 8:トレーラレコード 9:エンドレコード

※ データ識別の定義

01:速報 02:確定 03:取消

※ コンビニ収納ファイルのレコード長はコンビニ収納取込定義マスタにて定義されたレコード長単位に従う。

1:100バイト 2:120バイト

【別紙2 ①】

コンビニ収納ファイルの定義

No.	項目名	必須	属性	位置	初期値	編集内容	編集方法	備考
1	【ヘッダー】							
2	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(1:ヘッダーレコード)をセット	9	
3	作成年月日	○	X(8)	2		作成年月日をセット	YYYYMMDD	
4	小売企業コード	○	9(5)	10		小売企業コードをセット	99999	
5	CNS企業コード	○	9(5)	15		CNS企業コードをセット	99999	
6	利用企業コード	○	9(5)	20		利用企業コードをセット	99999	
7	収納受付区分	○	9(1)	25		収納受付区分をセット 1:コンビニ 2:銀行	9	
8	予備	○	X(73)	26		スペースをセット		
9	データ種別	○	9(2)	99		データ種別をセット 01:本番用 99:テスト用	99	
10								
11	【データレコード】							
12	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(2:データレコード)をセット	9	
13	データ識別	○	9(2)	2		データ識別をセット 01:速報 02:確定 03:取消	99	
14	収納年月日	○	9(8)	4		収納年月日をセット	YYYYMMDD	
15	収納日時	○	9(4)	12		収納日時をセット	HHMM	
16	固定1(バーコード情報)	○	9(2)	16		バーコード情報の固定1(91)をセット	99	
17	固定2(バーコード情報)	○	9(1)	18		バーコード情報の固定2(9)もしくは固定2(5)を セット	9	
18	CNS企業コード(バーコード情報)	○	9(5)	19		バーコード情報のCNS企業コードをセット	99999	
19	利用企業コード(バーコード情報)	○	9(5)	24		共通パラメータのコンビニ収納利用企業コード 区分によって切り分ける 「0:3桁」の場合 利用企業コード(3桁) + 科目コード(2桁) 「1:5桁」の場合 利用企業コード(5桁)	99999	
20	発売元システム(バーコード情報)	○	9(1)	29		バーコード情報の発売元システムを識別する コードをセット	9	
21	発行年度(バーコード情報)	○	9(4)	30		バーコード情報の発行年度をセット	9999	
22	納付書番号(バーコード情報)	○	9(8)	34		バーコード情報の納付書番号をセット	99999999	
23	予備(バーコード情報)	○	9(3)	42		バーコード情報の予備(000)をセット	999	
24	再発行回数(バーコード情報)	○	9(1)	45		バーコード情報の再発行回数をセット	9	
25	支払い期限日(バーコード情報)	○	9(6)	46		バーコード情報の支払い期限日をセット	YYMMDD	
26	印紙フラグ(バーコード情報)	○	9(1)	52		バーコード情報の印紙フラグをセット 0:貼付しない 1:貼付する	9	
27	請求金額(バーコード情報)	○	9(6)	53		バーコード情報の請求金額をセット	999999	
28	チェックディジット(バーコード情報)	○	9(1)	59		バーコード情報のチェックディジットをセット	9	
29	ダミー1	○	X(3)	60		スペースをセット		
30	収納店舗コード	○	9(7)	63		収納店舗コードをセット	9999999	
31	支払予定日	○	9(8)	70		支払予定日をセット	YYYYMMDD	
32	収納機関名	○	X(16)	78		収納機関名をセット		
33	ダミー2	○	X(7)	94		スペースをセット		
34								
35	【トレーラレコード】							
36	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(8:トレーラレコード)をセット	9	
37	速報件数	○	9(6)	2		速報通知データの件数合計をセット	999999	
38	速報金額	○	9(11)	8		速報通知データの金額合計をセット	99999999999	
39	確定件数	○	9(6)	19		確定通知データの件数合計をセット	999999	
40	確定金額	○	9(11)	25		確定通知データの金額合計をセット	99999999999	
41	取消件数	○	9(6)	36		取消通知データの件数合計をセット	999999	
42	取消金額	○	9(11)	42		取消通知データの金額合計をセット	99999999999	
43	予備	○	X(48)	53		スペースをセット		
44								
45	【エンドレコード】							
46	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(9:エンドレコード)をセット	9	
47	レコード総件数	○	9(11)	2		最初のヘッダレコードからエンドレコードまで の総件数をセット	99999999999	
48	予備	○	X(88)	13		スペースをセット		

【別紙2 ②】

コンビニ収納ファイルの定義

No.	項目名	必須	属性	位置	初期値	編集内容	編集方法	備考
1	【ヘッダー】							
2	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(1:ヘッダーレコード)をセット	9	
3	ファイル作成日付	○	9(8)	2		作成年月日をセット	YYYYMMDD	
4	メーカーコード	○	9(6)	10		メーカーコードをセット	999999	同一収納機関でも、取扱収納金により、File毎に設定される値が異なる
5	収納機関コード	○	9(6)	16		収納機関コードをセット	999999	
6	余白	○	X(77)	22		スペースをセット		
7	JAN/EAN区分	○	9(1)	99		JAN/EAN区分をセット 1:JAN 2:EAN	9	
8	利用区分	○	9(1)	100		利用区分をセット 0:商用 1:試験	9	
9								
10	【データレコード】							
11	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(2:データレコード)をセット	9	
12	データ識別	○	9(2)	2		データ識別をセット 01:速報 02:確定 03:取消	99	
13	収納年月日	○	9(8)	4		収納年月日をセット	YYYYMMDD	
14	収納日時	○	9(4)	12		収納日時をセット	HHMM	
15	固定1(バーコード情報)	○	9(2)	16		バーコード情報の固定1(91)をセット	99	
16	固定2(バーコード情報)	○	9(1)	18		バーコード情報の固定2(9)もしくは固定2(5)をセット	9	
17	CNS企業コード(バーコード情報)	○	9(5)	19		バーコード情報のCNS企業コードをセット	99999	
18	利用企業コード(バーコード情報)	○	9(5)	24		共通パラメータのコンビニ収納利用企業コード区分によって切り分ける 「0:3桁」の場合 利用企業コード(3桁) + 科目コード(2桁) 「1:5桁」の場合 利用企業コード(5桁)	99999	
19	発売元システム(バーコード情報)	○	9(1)	29		バーコード情報の発売元システムを識別するコードをセット	9	
20	発行年度(バーコード情報)	○	9(4)	30		バーコード情報の発行年度をセット	9999	
21	納付書番号(バーコード情報)	○	9(8)	34		バーコード情報の納付書番号をセット	99999999	
22	予備(バーコード情報)	○	9(3)	42		バーコード情報の予備(000)をセット	999	
23	再発行回数(バーコード情報)	○	9(1)	45		バーコード情報の再発行回数をセット	9	
24	支払い期限日(バーコード情報)	○	9(6)	46		バーコード情報の支払い期限日をセット	YYMMDD	
25	印紙フラグ(バーコード情報)	○	9(1)	52		バーコード情報の印紙フラグをセット 0:貼付しない 1:貼付する	9	
26	請求金額(バーコード情報)	○	9(6)	53		バーコード情報の請求金額をセット	999999	
27	チェックディジット(バーコード情報)	○	9(1)	59		バーコード情報のチェックディジットをセット	9	
28	収納コンビニ店舗コード	○	9(7)	60		収納店舗コードをセット	9999999	
29	支払予定日	○	9(8)	67		支払予定日をセット	YYYYMMDD	
30	経理処理日1	○	X(8)	75		経理処理日1をセット	YYYYMMDD	
31	経理処理日2	○	X(8)	83		経理処理日2をセット	YYYYMMDD	
32	余白	○	X(5)	91		スペースをセット		
33	小売行企業コード	○	9(5)	96		コンビニチェーンを識別するコードをセット	99999	収納機関名として初期設定する
34								
35	【トレーレコード】							
36	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(8:トレーレコード)をセット	9	
37	速報件数	○	9(6)	2		速報通知データの件数合計をセット	999999	
38	速報金額	○	9(11)	8		速報通知データの金額合計をセット	99999999999	
39	確定件数	○	9(6)	19		確定通知データの件数合計をセット	999999	
40	確定金額	○	9(11)	25		確定通知データの金額合計をセット	99999999999	
41	取消件数	○	9(6)	36		取消通知データの件数合計をセット	999999	
42	取消金額	○	9(11)	42		取消通知データの金額合計をセット	99999999999	
43	予備	○	X(48)	53		スペースをセット		
44								
45	【エンドレコード】							
46	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(9:エンドレコード)をセット	9	
47	レコード総件数	○	9(11)	2		最初のヘッダレコードからエンドレコードまでの総件数をセット	99999999999	
48	予備	○	X(88)	13		スペースをセット		

【別紙2 ③】

コンビニ収納ファイルの定義

No.	項目名	必須	属性	位置	初期値	編集内容	編集方法	備考
1	【ヘッダー】							
2	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(1:ヘッダーレコード)をセット	9	
3	作成日付	○	9(8)	2		作成年月日をセット	YYYYMMDD	
4	宛先自治体コード	○	9(5)	10		小売企業コードをセット ※5桁の場合はそのまま ※3桁の場合は3桁+“00”(予備)	99999	
5	宛先自治体名	○	X(15)	15		宛先自治体のカナ名をセット		
6	予備1	○	X(66)	30		スペースをセット		
7	予備2	○	X(5)	96				
8								
9	【データレコード】							
10	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(2:データレコード)をセット	9	
11	データ識別	○	9(2)	2		データ識別をセット 01:速報 02:確定 03:取消	99	
12	収納年月日	○	9(8)	4		収納年月日をセット	YYYYMMDD	
13	収納日時	○	9(4)	12		収納日時をセット	HHMM	
14	予備	○	X(3)	16		スペースをセット		
15	固定1(バーコード情報)	○	9(2)	19		バーコード情報の固定1(91)をセット	99	
16	固定2(バーコード情報)	○	9(1)	21		バーコード情報の固定2(9)もしくは固定2(5)を セット	9	
17	CNS企業コード(バーコード情報)	○	9(5)	22		バーコード情報のCNS企業コードをセット	99999	
18	利用企業コード(バーコード情報)	○	9(5)	27		共通パラメータのコンビニ収納利用企業コード 区分によって切り分ける 「0:3桁」の場合 利用企業コード(3桁)+科目コード(2桁) 「1:5桁」の場合 利用企業コード(5桁)	99999	
19	発売元システム(バーコード情報)	○	9(1)	32		バーコード情報の発売元システムを識別する コードをセット	9	
20	発行年度(バーコード情報)	○	9(4)	33		バーコード情報の発行年度をセット	9999	
21	納付書番号(バーコード情報)	○	9(8)	37		バーコード情報の納付書番号をセット	99999999	
22	予備(バーコード情報)	○	9(3)	45		バーコード情報の予備(000)をセット	999	
23	再発行回数(バーコード情報)	○	9(1)	48		バーコード情報の再発行回数をセット	9	
24	支払い期限日(バーコード情報)	○	9(6)	49		バーコード情報の支払い期限日をセット	YYMMDD	
25	印紙フラグ(バーコード情報)	○	9(1)	55		バーコード情報の印紙フラグをセット 0:貼付しない 1:貼付する	9	
26	請求金額(バーコード情報)	○	9(6)	56		バーコード情報の請求金額をセット	999999	
27	チェックディジット(バーコード情報)	○	9(1)	62		バーコード情報のチェックディジットをセット	9	
28	コンビニ本部コード	○	9(3)	63		コンビニ本部コードをセット	999	収納機関名と して初期設定
29	コンビニ店舗コード	○	9(7)	66		コンビニ店舗コードをセット	99999999	
30	データ作成日	○	9(8)	73		データ作成日をセット	YYYYMMDD	
31	振込予定日	○	9(8)	81		振込予定日をセット	YYYYMMDD	
32	予備1	○	9(6)	89		“000000”をセット	999999	
33	予備2	○	X(6)	95				
34								
35	【トレーラレコード】							
36	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(8:トレーラレコード)をセット	9	
37	速報件数	○	9(6)	2		速報通知データの件数合計をセット	999999	
38	速報金額	○	9(10)	8		速報通知データの金額合計をセット	9999999999	
39	確定件数	○	9(6)	18		確定通知データの件数合計をセット	999999	
40	確定金額	○	9(10)	24		確定通知データの金額合計をセット	9999999999	
41	取消件数	○	9(6)	34		取消通知データの件数合計をセット	999999	
42	取消金額	○	9(10)	40		取消通知データの金額合計をセット	9999999999	
43	予備1	○	9(6)	50			999999	
44	予備2	○	9(10)	56			9999999999	
45	予備3	○	X(30)	66		スペースをセット		
46	予備4	○	X(5)	96				
47								
48	【エンドレコード】							
49	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(9:エンドレコード)をセット	9	
50	レコード総件数	○	9(6)	2		最初のヘッダレコードからエンドレコードまでの 総件数をセット	999999	
51	予備1	○	X(88)	8		スペースをセット		
52	予備2	○	X(5)	96				

【別紙2 ④】

コンビニ収納ファイルの定義

No.	項目名	必須	属性	位置	初期値	編集内容	編集方法	備考
1	【ヘッダー】							
2	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(1:ヘッダーレコード)をセット	9	
3	作成日付	○	9(8)	2		作成年月日をセット	YYYYMMDD	
4	収納者コード	○	9(5)	10		企業識別コードをセット	99999	
5	収納者名	○	X(20)	15		収納者のカナ名をセット		
6	予備	○	X(86)	35		スペースをセット		
7								
8	【データレコード】							
9	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(2:データレコード)をセット	9	
10	データ識別	○	9(2)	2		データ識別をセット 01:速報 02:確定 03:取消	99	
11	収納年月日	○	9(8)	4		収納年月日をセット	YYYYMMDD	
12	収納日時	○	9(4)	12		収納日時をセット	HHMM	
13	収納金額	○	9(6)	16		収納金額をセット	999999	
14	バーコード種別	○	9(1)	22		"1"をセット	9	
15	固定1(バーコード情報)	○	9(2)	23		バーコード情報の固定1(91)をセット	99	
16	固定2(バーコード情報)	○	9(1)	25		バーコード情報の固定2(9)もしくは固定2(5)をセット	9	
17	CNS企業コード(バーコード情報)	○	9(5)	26		バーコード情報のCNS企業コードをセット	99999	
18	利用企業コード(バーコード情報)	○	9(5)	31		共通パラメータのコンビニ収納利用企業コード 区分によって切り分ける 「0:3桁」の場合 利用企業コード(3桁) + 科目コード(2桁) 「1:5桁」の場合 利用企業コード(5桁)	99999	
19	発売元システム(バーコード情報)	○	9(1)	36		バーコード情報の発売元システムを識別する コードをセット	9	
20	発行年度(バーコード情報)	○	9(4)	37		バーコード情報の発行年度をセット	9999	
21	納付書番号(バーコード情報)	○	9(8)	41		バーコード情報の納付書番号をセット	99999999	
22	予備(バーコード情報)	○	9(3)	49		バーコード情報の予備(000)をセット	999	
23	再発行回数(バーコード情報)	○	9(1)	52		バーコード情報の再発行回数をセット	9	
24	支払い期限日(バーコード情報)	○	9(6)	53		バーコード情報の支払い期限日をセット	YYMMDD	
25	印紙フラグ(バーコード情報)	○	9(1)	59		バーコード情報の印紙フラグをセット 0:貼付しない 1:貼付する	9	
26	請求金額(バーコード情報)	○	9(6)	60		バーコード情報の請求金額をセット	999999	
27	チェックディジット(バーコード情報)	○	9(1)	66		バーコード情報のチェックディジットをセット	9	
28	予備	○	9(3)	67		"000"をセット	999	
29	CVSコード	○	X(4)	70		コンビニ本部コードをセット		収納機関名として 初期設定する
30	収納店舗コード	○	X(7)	74		コンビニ店舗コードをセット		
31	データ取得日	○	9(8)	81		データ取得日をセット	YYYYMMDD	
32	振込予定日	○	9(8)	89		振込予定日をセット	YYYYMMDD	
33	手数料負担区分	○	9(1)	97		"8"をセット	9	
34	予備	○	X(23)	98		スペースをセット		
35								
36	【トレアラレコード】							
37	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(8:トレアラレコード)をセット	9	
38	速報件数	○	9(7)	2		速報通知データの件数合計をセット	9999999	
39	速報金額	○	9(13)	9		速報通知データの金額合計をセット	9999999999999	
40	確定件数	○	9(7)	22		確定通知データの件数合計をセット	9999999	
41	確定金額	○	9(13)	29		確定通知データの金額合計をセット	9999999999999	
42	取消件数	○	9(7)	42		取消通知データの件数合計をセット	9999999	
43	取消金額	○	9(13)	49		取消通知データの金額合計をセット	9999999999999	
44	予備	○	X(59)	62		スペースをセット		
45								
46	【エンドレコード】							
47	レコード区分	○	9(1)	1		レコード区分(9:エンドレコード)をセット	9	
48	レコード総件数	○	9(7)	2		最初のヘッダレコードからエンドレコードまでの 総件数をセット	9999999	
49	予備	○	X(112)	9		スペースをセット		